

平成27年1月

Vol.5

まちづくりの
即戦力!



マスコット
新しくじ君

東京都北区議会議員

椿くにじ

<政治家・建築家>

TSUBAKI
relationship
NEWS



椿くにじ プロフィール

企画総務委員会委員長/地域開発特別委員会委員/都市計画審議会委員/有限会社椿建築デザイン研究所代表取締役/公益財団法人国際茶道文化協会理事/国際ロータリークラブ会員/東京青年会議所北区委員会25代委員長/王子法人会第七地区長/東京都北区保護司会 趣味: 茶道・旅 1960年7月4日生

従来の重点戦略と優先課題を進めることはもちろんですが、下記に挙げる3点は特に今回の改訂ポイントとなります。

4つの重点戦略

- ①「子ども」・かがやき戦略
- ②「元気」・いきいき戦略
- ③「花みどり」・やすらぎ戦略
- ④「安全安心」・快適戦略

3つの優先課題

- ①「地震水害に強い安全安心なまちづくりに全力」
- ②「長生きするなら北区が一番」
- ③「子育てするなら北区が一番」

ごあいさつ

寒中お見舞い申し上げます。

昨年は衆議院解散総選挙で例年以上に忙しい師走となり、あっという間に一年が終わったように感じました。今年4月に統一地方選挙もあり、益々忙しい一年となりそうです。我が北区は東京で最も伸びしろのある街と自負しております。様々な角度から北区の魅力を引き出し、まちづくりに邁進して参りたいと存じます。今年もさらなるご支援を賜りますようお願いいたします。今年のキーワードは国際化!

■北区基本計画2015(案)策定

これからの10年で北区が目指すべき方向性として、北区基本計画2010策定後5年が経過した今、「ふるさと北区」の実現に向けてさらなる取り組みを進めると共に、次世代へ継承していくため、2015年から2024年の10力年を計画期間とした基本計画2015を策定しております。

1 取り組むべき2つの最重要課題

① 地域のきずなづくり

区民一人ひとりがゆとりと豊かさを感じ、世代を越え地域で支えあうことで人が育ち、まちが育つ「地域のきずなづくり」を推進。

② 子育てファミリー層・若年層の定住化

子育て世代や将来の子育てニーズに対応し、北区で学び、働き、暮らし、育てるための「子育てファミリー層・若年層の定住化」を推進。

2 「区民とともに」めざす、新たな時代への対応

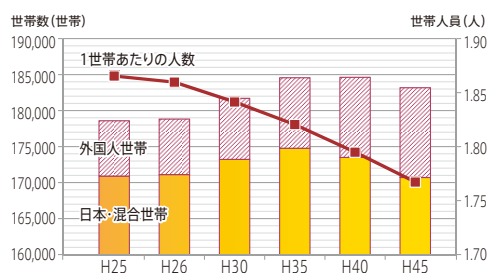
今後の北区をともにつくる重要な担い手として、「女性」「若者」「高齢者」「国際化」という4つのキーワードを据え、それぞれが活躍できる場づくりや支援体制の構築、環境整備を行う。

3 北区の新たな魅力や価値を創出する施策の展開

① まちづくりの一層の推進 「駅周辺まちづくり」と「防災まちづくり」を中心に面的整備を推進。王子駅周辺を役所の建て替え計画と合わせて北区の文化・歴史・商業の中心的拠点として整備を進める。また、十条駅周辺では十条駅西口地区市街地再開発、十条駅付近連続立体交差化事業、補助73号線整備などを確実に実行し、にぎわいのある安全で災害に強いまちづくりを進める。

② 東京オリンピック・パラリンピックを見据えた 北区の魅力を発信できる施策を展開

国内唯一のトップアスリートの拠点であるナショナルトレーニングセンター(NTC)や東京都障害者総合スポーツセンターと連携を図り、十条から赤羽エリアを中心としたまちづくりを進め、外国人観光客にも対応できる商店街や人づくりにもオリンピックムーブメントを推進し、「トップアスリートのみち・北区」の実現を目指す。



北区の世帯数に関する推移図(想定)